

いう認識があるからではないでしょうか。人にはそれぞれ個性があります。クローンのように全員が同じ外見で、同じ性格で、同じ意見をもってゐるわけではありません。人それぞれだからこそ、自分とは違う意見に刺激を受け、私たちの心は豊かになっていきます。私はセロリが苦手です。でもそれによって差別をうけることはありません。LGBTQも食べ物の好き嫌いと同じ程度の一つの個性と考える

ことができれば差別や偏見はなくなると思います。私は、この先やりたいと思つたことに躊躇しそつになつたら、グレイソンを思い出して一歩踏み出したいと思つています。そして、LGBTQの人たちと出会い、もしその人が悩みを抱えていたら、その人のことを受け止め、認められるようになりたいです。グレイソンを励ました仲間のように。

なお、東京都中学校読書感想文コンクールにおいて、水元中学校 大角奏歩さんが、都最優秀(全国推薦)を受賞しました。東京都小学校読書感想文コンクールにおいて、本田小学校 森春馬さんが、特選・都代表に、柴又小学校 島津蒼大さんが特選に入賞し、東金町小学校 永代和奏さんが入選しました。

指導室 ☎(5654)8573

「中学生の主張 東京都大会」で青戸中学校 1年生

松本直汰郎さんが「知事賞」を受賞しました

東京都では、中学生が広い視野と柔軟な発想や創造性などと共に、物事を論理的に考える力や自らの主張を正しく伝え、理解してもらおう力を身に付けることを目的として、「中学生の主張 東京都大会」を行っています。

令和2年9月13日(土)、東京都庁第一本庁舎大会議場において、応募総数6千482人の中から、事前選考を通過した10名が主張を発表しました。この発表の中で、心からの思い、考えたことや感銘を受けたことなどを、少年らしい自由な発想でユニークに、飾り気のない言葉でまとめたことを評価され、

青戸中学校1年生の松本直汰郎さんが、見事、最優秀賞である「知事賞」を受賞しました。

その結果を受け、「第42回少年の主張全国大会」の関東・甲信越ブロック代表の出場候補者として推薦され、「努力賞」を受賞しました。

その功績を称え、令和2年12月10日(木)に、賞状と記念品を区長から松本さんに贈呈しました。

地域教育課 ☎(5654)8482



【スピーチコンテストの結果】

(敬称略)

第1位	葛美中学校	3年	植原 琉音	Invisible Weapons
第2位	桜道中学校	3年	金 洋珠	Open your Mind
第3位	本田中学校	3年	田村 百望佳	A Safe Tomorrow
奨励賞	上平井中学校	3年	佐藤 礼真	An Embracing society
奨励賞	小松中学校	2年	丸山 愛結	My Dream
奨励賞	亀有中学校	3年	西山 琴莉	Importance Of Nurses
奨励賞	青葉中学校	3年	佐藤 ゆりあ	Thinking through Anime
奨励賞	新小岩中学校	3年	セン ムンミヤ	Refugees



新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、会場では、密を避け、スピーチを行いました。



葛美中学校 植原琉音さん

令和2年11月7日(土)、葛飾区立総合教育センターにて、中学校英語スピーチコンテストを実施しました。35回目を迎えた今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じながら、区内全中学校の代表生徒24名の出場者が、4つのグループに分かれて、英語のスピーチを発表しました。出場者は、表現力豊かに、自分の

考えや思いを堂々と伝えていました。審査員や審査に加わったALT(外国語指導助手)からは、出場者に対して、「一人一人素晴らしい発表だった」との評価がありました。今年度も出場者の熱意が伝わるレベルの高い発表会となりました。今後子どもたちが、自分の考えや思いを英語で表現する機会として本大会を開催してまいります。

指導室 ☎(5654)8471

中学校英語スピーチコンテスト